

国鉄法案粉碎の上映物販の成功で戦闘体制築



86. 6. 6
No. 2259

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二五三五(六・公衆)〇四七二(22)七二〇七

差別選別—既成事実づくり攻撃許すな

動労千葉は六月三日に第二九回執行委員会を開催し、連続した闘いを総括するとともに、夏季手当差別・企業人教育・広域配転↓玉突き・遮光幕・六一・一ダイ改」内容提案などの攻撃と対決し、この六一七月闘争を全力で闘いぬくことを意志統一し、六月四日の第十一回支部代表者会議で次のとおり伝達した。

全国上映・物販活動を 全力でやりぬこう

動労千葉は、二波のストライキを闘い抜き、三・三〇三里塚、四・二九天皇式典―五・四東京サミット粉碎、そして五・二五三里塚と、まさに連続した闘いをやりぬいてきた。その勢いをもって映画上映・物販販売活動が本格的に開始された。連日県内、そして東京・神奈川をはじめ全国各地を飛びまわっている。反響は予想以上だ。上映・物販販売活動は、二波を闘いぬいた動労千葉の本当に真価を問われる闘いとして全組合員・家族の総力で闘いぬくものでなければならぬ。

- 今後、全国各地での開催予定とともに、県内映画集会の開催をかちとる取り組みを行う。
- 物販販売活動
五月十五日から県内二五七組合を訪問し、七〇%の「取り組み」回答を獲得し、今後、銚子、東葛、新小岩地区を中心に二〇〇組合に入る予定であり、今後の課題は、全国上映オルグと競合した全国化であり、何よりも物販活動の成否は全組合員の決起にかかっている。
- 組織強化の取り組み
闘いにつぐ闘いの連続する中で、五・二五三里塚に割当数を上回る動員をかちとる一方で、企業人教育などに見られる組織対策の不充分性を克服する全組合員総対話オルグを早急に開催し、また各支部間の交流をはかる支部間交流を実施、六月二八日の労働学校の成功にむけて取り組む。
- 遮光幕
当局は、遮光幕について唯一「サービス」を口実に「全面開放」せよと規程化を行ってきたが、今後の取り組みについては早急に意志統一をはかることとする。
- 期末手当の「支払い方法」について
すでに動労・鉄労など四組合が妥結する中で動労千葉は、申三二号にもとづく団交の経緯に踏まえ取り組み。
- 夏季輸送について
当局は六月二日、労働条件の提案を行ってきたが、千葉運転区の担当線区を外房・勝浦ノ安房鴨川、内房・館山ノ千倉にまで拡大するとしてきた。明らかに十一月ダイ改の基地統廃合に直結する問題であり認めることはできない。
- 弁明弁護
- 七・六同日選挙闘争を全力で取り組み。
- その他

このような情勢下で、動労千葉の闘いに対する国鉄労働者や全国の労働者の期待は一層高まっている。分割・民営化反対の声、怒りをほりおこし、一つの力に結実させる闘いを全力でやりぬこう。そして、ダブル選別特別国会において、分割・民営化が国政の最大の焦点となる。国鉄法案粉碎の闘いへ全力決起しようではないか。

当面する取り組み

1. 映画上映―全国オルグ
六月二日、東京東部での上映集会は、三三〇名が結集し大成功をおさめた。